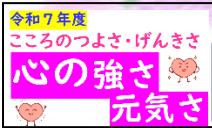




たづがね

(鶴が音)

「笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい」の西北台っ子



本物をめざして



「運をつけるためにしていることとは?」という質問に、「ゴミ拾い」「他人がポイッと捨てた運を拾っているんです」と答えた。

この選手は、試合中に度々フィールドに落ちているゴミを拾う姿が見られています。

落ちているゴミを拾わずに通り過ぎようすると、ゴミから「お前、それでいいのか?」と呼ばれる
いるような気がすると言っています。

さて、この選手はだれでしょう?

3日(火)朝、6月の全校集会を行いました。その際に上記のように
問いました。答えはすぐには出ませんでしたが、写真を見せるほと
んどの児童が知っている選手だと反応しました。この有名な選手はMLB
の2024年MVPプレイヤー【大谷翔平選手】です。大谷選手は高校時代から目標をしっかりと
もち、継続的にその目標に向かって努力している選手の一人です。そうやって継続していることの
一つに「ゴミ拾い」があります。現在でもそれを実践し世界的にも賞賛されています。そういう
小さなことでもやり続けることが【本物】に繋がっていくという例えとして児童に話しました。
大谷選手はこの他に、「あいさつ」「道具を大切に扱う」「プラス思考」「応援される人間にな
る」などの目標をもち現在も継続して実践しています。これが大谷選手の【人間性】として報
道等で取り上げられ、世界の人々から賞賛され応援されている理由なのでしょう。

小さなこと、当たり前のことを取り組み続けて、『本物』をめざす!が6月のキーワードです。
令和7年度を貫くねらう姿につなげて児童に話をしました。



生活について 6月 学習について

★目標 「安全な生活」

- 廊下や階段は右側を歩く
- 体育館や運動場での遊び方
- 遊具や用具の使い方

※生活委員会の取組

階段に右側歩行のためにテープを貼りました。児童のアイデアを実践しました。自分ごととして考えてくださいました。

保健主事：上野し教諭より

今年度の学習テーマ

【みんなでつなぐ授業づくり

～学びタイムを通して～

6月：反応しながら話を聴こう

- ①話を聞く姿勢（相手意識）
 - ・体を向ける
 - ・目を見る
 - ・耳で聞く・心で考えながら聞く
- ②反応（自分ごととして）
 - ・あいづち
 - ・繰り返す

研究主任：北教諭より

【不審者対応訓練＆防犯教室（6/6）】

羽咋警察署の方々にご協力いただき、不審者対応訓練および防犯教室を実施しました。

- ・『いかのおすし』：行かない・乗らない・大声を出す・すぐ逃げる・知らせる
- ・「子ども110番の家」：警察署、交番、駐在所以外にも助けてくれる場所がある
- ・「防犯ブザーの使い方」：大声が出せない場合、防犯ブザーを鳴らす
- 逃げる方向と反対側に投げる（不審者は音を止めようとする意識を利用）
- ・その他 不審者はいつも帽子・サングラス・マスクを着けているわけではない。優しい口調で声をかけてくる人もいる。いつも大人の見守りがあるわけではない。危険な場所へ行かないなど、
自分から自分の命を守る行動が大切です。普段からできることを大事にすること！

